

(海域再生対策検討作業小委員会 決定)

情報収集方針について (案)

平成18年の委員会報告の整理等を踏まえた上で、当面の情報収集範囲は次の通りとする。(有明海・八代海・橘湾で共通)

分類	項目	収 集 内 容	収集先 (調査実施機関)	収集対象 調査期間
生態系	生物生態系	①種名・種類数、資源量・資源状態 (密度、生残率、サイズ、成長段階・成熟度、外観、検鏡等) ②分布、回遊、産卵場・育成場(種別) ③漁業種類、漁獲場所、漁獲量・サイズ ④生態・食性・餌料生物 ⑤産卵場、育成場環境 ⑥卵稚仔・幼生発生量 ⑦生態系バランス ⑧対策技術 ⑨関連施策(規制・振興策)等	国及び関係県 (大学等研究機関)	平成17年以降 に実施したも の
	地形(藻場・干潟・カキ礁・海岸植生・自然海岸)	①面積、形状 ②生物種・生物量 ③機能(環境浄化、緩衝、生物生産・生物保護) ④対策技術 ⑤関連施策(規制・振興策)等	同上	同上
水質環境	汚濁負荷	①流入負荷量(河川別) ②排出負荷量(発生源別) ③直接負荷量(降雨、養殖、底質溶出、外海との交換) ④対策技術 ⑤関連施策(規制・振興策)等	同上	同上
	海洋構造、潮流・潮汐	①水深(海底地形) ②流向・流速 ③比重(水温・塩分) ④潮位・振幅 ⑤成層構造・内部潮汐 ⑥滞留時間 ⑦対策技術 ⑧関連施策(規制・振興策)等	同上	同上
水質・底質環境	河川	①流量(出水時・平常時・濁水時) ②ダム堆砂量 ③河床(標高・幅、材料(粒径別)) ④土砂排出(量・粒径別) ⑤対策技術 ⑥関連施策(規制・振興策)等	同上	同上
底質環境	底質環境	①粒度・含水率 ②化学的性状 ③堆積量・堆積速度 ④浮泥(分布、厚さ、物理的性状、化学的性状) ⑤対策技術 ⑥関連施策(規制・振興策)等	同上	同上
その他	森林	①森林面積(針葉樹・広葉樹別、樹種別、伐採放棄地、要間伐森林) ②対策技術 ③関連施策(規制・振興策)等	同上	同上
	定期調査	①公共用水域水質測定調査 ②その他(上記以外で国又は関係県が定期的又は常時測定している調査(公表データ)のうち必要と思われる情報等)	国及び関係県	同上
	その他	①気象(気温、風向・風速、降水量、台風) ②ゴミ(浮遊ゴミ、海底ゴミ、漂着ゴミ) ③流出油 ④対策技術 ⑤環境管理システム ⑥順応的管理システム ⑦関連施策(規制・振興策)等	国及び関係県 (大学等研究機関)	同上

<留意点>

大学等研究機関の情報については、本小委員会が予め整理上不可欠であると認めた文献を除き、原則、国及び関係県の情報だけでは該当項目に関する情報が得られない場合や情報量が不足する場合に論文等の文献を収集することとする。